

全ての民主的善友は民衆間に結集しよう。

アメリカの侵略糾弾、日本政府の侵略加担糾弾を高く掲げ

# 10.21 クラスから市文統一隊列で150名決起!

10.21 国際反戦大會、総評労働者と連帯し、市大統一隊列150名で、決起す。

全国五百六十ヶ所、百二十万人々、総評、市大連を中心にし、ベトナム反戦、星地獄、自衛隊沖縄配備阻止、四近防衛幹事会揚げておつた。そして、國勢・動員は十四箇所順次ヨリ行ない、日教組、全国金團は十ヶ以上の勤務時間にくるる職場集合を行ない、広報を盛り上りをもつておられたのである。

市大においては、エジンガタケで討論集会が提起され、二〇〇名が結集し、多くのクラス、学科からの登壇があり、クラス活動の成績を口に確認した。更にその場で、工の部会など「アメリカの侵略糾弾、政府の侵略加担糾弾、内政反対」のフローランの下、市大統一隊列で総評労働者と連帯して、ことな掲げられ、エジンガエ、エ、エ、エ、正五、教育学科等を出でる市十五名がアモーに参加した。

専反諸君Q. 9月よりの運動、討論会を織り、恒常的な活動を行なうことを多くのクラスの専反の参加の下、市大統一隊列が実現したことは、市大の学生運動統一、發展に向けた大きな成果であることを確認しえねはならない。この運動を一切説得しない、革マル、専生の諸君は自らのセクト主義をむきだしにして、これらの争いを分析せず、破壊させることなく、我々は彼らの犯罪的な役割を断固糾弾しなければならない。

専反諸君Q. クラス活動の恒常化を發展させていく。

専反諸君Q. 重要な意義を、討論会を追求し、インシジン戦、専費を上げ阻止を行なうべきだとしている。

チヨー、必死の反サテ音伝によるるの巻き返し策、行動計る。

現在、米軍、南ベトナム政府軍は、民族解放勢の大攻勢によって、地上軍の大躍進後退を余儀なくされながらも、空、海軍の全力を投へて、連日三百機を越える轟炸別爆撃を飛行し、住民を大量に殺戮し、広大な土地をモの荒地に化してしまっている。そして必死の巻き返し筋動をくり返している。しかし、解放勢の米軍領地に向いた、そしてベトナム全土で解放地域を拡大し、ワゴン車を包囲し、孤立を深めるチコー政権に大打撃を与える軍事的政略的なりいをもつて敢行されている。攻勢の前に圧倒されている。

そして、和平合意の席で、ジコワ項目提案を受け入れざるを得なくなつたチュー大統領は、「三波連合政府反対、只産土義者にたまられる」という反口宣伝、デマゴギーをふりまき、人民の目をそつさんとしている。

専反諸君Q. インドシナ民族解放勢力と連帶して、ビンラード反戦斗争を更に盛り上げよう。

政府は十六日、車両制限令改廃を行ない、米戦車輸送強行を自論している。米軍は廿四日早朝にも強行搬出を行なうことと予定している。これに対して社会連、総評は一千七百動員し、完全阻止抗議して、これを実現する。我々は断固統一している。我々は断固このヨリを支持せねばならぬ。

専反諸君Q. 10.21 市大統一隊列実現のインシジン戦、専費の支拂を踏まえ、

シカ。

# 民衆同心大部

# 統一隊列

10/23